



安平町地域包括支援センターの山口です。今回は「認知症かもしれない」と思った時の相談の流れについてお話ししたいと思います。

認知症とは



いったん獲得した記憶力、思考力、判断力、言語能力、計算能力などが衰え、今までできていた社会活動や日常活動に支障が生じた状態のことを言います。

例えば、同じことを何度も聞く、頼まれていたことを忘れる、大事なものを失くすなどの症状が見られることがあります。

認知症は早いタイミングでの受診がとても重要です

認知症と区別をしなければならない病気は多く、治療によって改善が期待できる病気が原因の場合もあるため、早期の受診が望ましいです。もし認知症と診断された場合でも、適切な治療や将来に向けた対策を立てやすくなります。

また最近では、以下のような診断をされる方もいらっしゃいます。

・軽度認知障害（MCI）

認知症とまでは言えないけれど、物忘れがある状態を言い、認知症になる可能性が高いとされています。そのままの状態が続く人や正常に戻る人もいます。

・若年性認知症

65歳未満で発症した場合を言います。現役世代なので人生設計が大きく変わる場合もあります。



受診や治療はどのようにすればよいの？

- ①予約制を導入している医療機関もありますので、受診前に医療機関にお問い合わせください。
- ②医師より過去の病気や現在の状況などの聞き取りがあります。
- ③認知症の検査（MRIやCTなどの画像診断や質問式の検査など）を行います。その他、必要に応じて検査を行います。



認知症と診断を受けたら

- ①医療機関では、薬の処方や定期的な検査や診察を受けながら経過をみていきます。
- ②今後の生活のために、介護サービスなどの相談が必要になる場合があります。

少しでも「変だな」と思ったら、まずは下記相談窓口にご相談ください。

相談窓口

- ・安平町地域包括支援センター ☎②⑤ 4555（追分地区）、☎②⑨ 7072（早来地区）
- ・安平町在宅介護支援センター 安平の郷（安平、追分地区）☎080-6085-7894
ふもんけ（早来、遠浅地区）☎090-6879-8957
- ・かかりつけ病院、脳神経外科、精神科
- ・認知症専門病院 認知症疾患医療センター 道央佐藤病院（苫小牧市）☎0144-68-2727
千歳病院（千歳市）☎0123-40-7111